

検 定 意 見 書

受理番号 106-164		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
1	23	側注4	仮想通貨（暗号資産）は、銀行を通さずに送金できるなど、電子マネーと異なるものである。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （すべての電子マネーは、銀行を通さずに送金できないと誤解する。）	3-(3)
2	32	右中	問 4 …誤っているものを選びなさい。 … エ 他人の著作物を許諾なしに引用する際はルールを守ることがあり、一部	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （「一部だけを引用してはならない」が誤りだとすると、（元の著作物）全体を引用しなくてはならないと誤解する。）	3-(3)
			だけを引用してはならない。 （以下 188ページ左上 1 章 4 エ）		
3	43	図3	ASCII文字コード表	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （制御文字の欄が空白）	3-(3)
4	88	左下	問 3 (1)…, 下の①～③から選びなさい。 … ①機械語 ②ソースコード ③プログラミング言語 ④ソフトウェア	相互に矛盾している。	3-(1)
			ア		
5	98	図1	国名 ……南極	不正確である。 （国名）	3-(1)
6	98	図1	ag…南極	誤記である。	3-(2)
7	130	右上図	実習イメージ HTMLの表示画面 （以下 同ページ下 実習の流れ①, ② 131ページ 実習の流れ③, 見本 3）	相互に矛盾している。 （示された「実習の流れ」では、背景がピンク色の部分が現れない。）	3-(1)
8	169	左上	HTML (HyperText Markup Language) という規則に従って	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （「規則」）	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

檢 定 意 見 書

[illegible]

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-165		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
1	50	図2	画像の劣化 元のプリント写真（上）と繰り返しコピーしたもの（下）。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （劣化するかは「コピー」の方法による。）	3-(3)
2	70	図2	森林公園 10時 … 20 57 （以下 図3 10時 … 20森 … 55森）	相互に矛盾している。	3-(1)
3	71	右上	イラスト PROGRAMING	脱字である。	3-(2)
4	95	左下	Python print(coin) 変数coinを表示	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （最後に出力する変数 coin が、釣り銭として用意すべき枚数であると誤解する。）	3-(3)
5	98	下囲み	しかし実際は、例えば電圧が+5VになったらON、そうでないときはOFFというように、境界となる値がある。 （以下 右下図）	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （+5Vより少し低い値がOFFになるように読める。）	3-(3)
6	111	図2	TCP/IPの仕組み IPの役割 間のトラック3台	生徒が誤解するおそれのある図である。 （IP層がパケットを運ぶと誤解する。）	3-(3)
7	111	脚注	プライベートIPアドレス	誤記である。	3-(2)
8	148	左上図	HTMLの表示画面 （以下 同ページ下 STEP①, ② 149ページ STEP③, 見本3）	相互に矛盾している。 （示された「STEP」では、背景がピンク色の部分が現れない。）	3-(1)
9	154	下	STEP 2 辞書と会話する 文字を入力すると、辞書(dic)にある言葉が表示され、その返事を入力できる	不正確である。 （文字を入力すると）	3-(1)
10	198	左上	HTML (HyperText Markup Language) という規則に従って	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （「規則」）	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

檢 定 意 見 書

[illegible]

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-166		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
1	表見返 1	左上	本書の使い方 表見返3 上 本書の構成と使い方	相互に矛盾している。	3-(1)
2	表見返 2	右下	Pythonの関数・メソッド 裏見返4 上 本書で扱うPythonの関数・メソッド	相互に矛盾している。	3-(1)
3	表見返 2	右下	さまざまなプログラミング言語 裏見返5 上 さまざまなプログラミング言語とプログラム例	相互に矛盾している。	3-(1)
4	5	側注5	Ich habe hunber	誤記である。 (「hunber」)	3-(2)
5	10	9 - 12	近年、店舗のレジでの支払い方法も変化し、POSシステムが導入されたり、電子マネーが広く利用されたりするようになった。	生徒にとって理解し難い表現である。 (POSシステムの導入時期と電子マネーの導入時期が同時期に読める。)	3-(3)
6	36	7	(1) クラスの住所録をメールで自宅に送付した。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (メールは自宅に送付されるものと誤解する。)	3-(3)
7	51	図5	URL https://www.google.com/...	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。	2-(7)
8	59	13 - 19	ディスプレイの画面上に配置された画素の細かさを画面解像度といい、1インチ (2.54cm) あたりの画素数で表し、単位にppiを使う。例えば、64ppiで画面の横幅が20インチ (約50cm) のデ	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (画素数と解像度の説明がわからない。)	3-(3)
			イスプレイは、横方向に1280画素が並んでいる。 画面解像度は、単位距離あたりの画素数 (標本点数) を意味し、画像における標本化周期にあたる。画面解像度が		
			高いほど元の画像を正しく再現できる。		

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-166		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
9	68	15	IEEE (Institute of Electrical and Electronic Engineers)	誤記である。 (「Electronic」)	3-(2)
10	98	7 - 8	このとき、3日目までの日ごとの入金額と、3日経過した時点での入金額がわかるようなプログラムを作成しなさい。	生徒にとって理解し難い表現である。 (日ごとの入金額が、1日目：10円、2日目：20円、3日目：30円のように読める。)	3-(3)
			プログラム ② for i in range(1, 4, 1): ③ s = s + i * 10 ④ print(i, '日目まで', s, '円')		
11	107	12	具体的には、図1で「46」を探索値とすると、	誤りである。 (「図1」)	3-(1)
12	112	図3	動的モデル └ 確定的モデル └ 確率的モデル	生徒が誤解するおそれのある図である。 (動的モデルの中に確定的モデルと確率的モデルが含有しているように読める。)	3-(3)
13	127	15 - 18	●インターネット層 (2層) どこにデータを送るか経路選択の方法を定めたプロトコルである。IPというプロトコルがおもに使われる。データのサイズが大きい場合、パケットという単位に小分けされて送信される。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (インターネット層でパケットを分割するように読める。)	3-(3)
14	129	14 - 17	問題 Webページが閲覧できなくなった際、端末の故障ではなく、Webサーバ側に障害の原因の可能性があると判断するには、どのようなことをすればよいか。サービスごとに、各階層のプロトコルが少し異なるという観点から考えなさい。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「サービスごとに、各階層のプロトコルが少し異なる」)	3-(3)
15	145	側注4	SSL (Secure Socket Layer)	誤記である。 (「Socket」)	3-(2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-166		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
16	146	22	…初期費用や運用コストを抑えられようになる。	脱字である。 (「抑えられように」)	3-(2)
17	162	図7	外れ値の式 Q1-1.5 IQR Q3+1.5 IQR	誤記である。	3-(2)
18	171	下	眞鍋叔郎	誤記である。 (「叔」)	3-(2)
19	174	側注1	(奇数番目の数の合計×3+偶数番目の数の合計)を10で割った余りを10から引いたもの	誤りである。 (「(奇数番目の数の合計×3+偶数番目の数の合計)」)	3-(1)
20	174	15 - 18	図2の一次元コードには1番目の数字を表すバーパターンがないが、左側の一部に図3のような黒線が奇数本の左側奇数パリティを入れることで、図4のように偶数と奇数の並びによって1番	生徒にとって理解し難い表現である。 (バーコードの数字の表現方法が分からない。)	3-(3)
			目の数字を表現している。		
21	183	中右	解答例 ①requestsモジュールと	誤記である。 (「requests」)	3-(2)
22	189	5	なお、 θ と v_0 は実行時に入力するものとする。	誤りである。 (「 v_0 」)	3-(1)
23	189	中右	解答例 ⑨ y座標が0以上の範囲にあれば⑫～⑮を繰り返す	誤りである。 (「⑫～⑮」)	3-(1)
24	191	右	④ 期間の日数 n_{issu} ,	誤記である。 (「 n_{issu} 」)	3-(2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-166		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
25	191	右	⑫～⑬ 1日目から…	誤りである。 (「⑬」)	3-(1)	
26	裏見返 5	中	順次構造のプログラム例 表計算マクロ言語 Sub main() Dim a As String a = InputBox(名前")	誤りである。 (変数bが宣言されていない。)	3-(1)	
			b = "こんにちは" & a & "さん" MsgBox (b) End Sub			
27	裏見返 5	右中	分岐構造のプログラム例 Scratch ②最高気温とaと℃と1秒言う	相互に矛盾している。	3-(1)	
			Python ②print('最高気温', a, '℃')			
			表計算マクロ言語 ②MsgBox("最高気温" & a & "℃")			
			JavaScript ②alert('最高気温' + a + '℃')			
			共通テスト用プログラム表記			
			②表示する("最高気温 ", a, "℃")			
28	裏見返 5	左下	反復構造のプログラム例 1から4までに対して, Scratch ②3回繰り返す	相互に矛盾している。	3-(1)	
			Python ②for i in range(1, 4, 1):			
			表計算マクロ言語			
			②For i = 1 To 3 Step 1			
			JavaScript ②for(let i = 1; i <= 3; i = i + 1) {			

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-166		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
			共通テスト用プログラム表記 ②iを1から3まで1ずつ増やしながら繰り返す:			
29	裏見返 5		反復構造のプログラム例 Scratch ⑤入金額とsと円と言う	相互に矛盾している。	3-(1)	
			Python ⑤print('入金額', s, '円') 表計算マクロ言語 ⑤MsgBox("入金額" & s & "円")			
			JavaScript ⑤alert('入金額は' + s + '円') 共通テスト用プログラム表記			
			⑤表示する("入金額は", s, "円")			
30	裏見返 5	右	参考 共通テスト用プログラム表記 大学入学共通テスト「情報 I」で用いられるプログラム表記法である。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (学習目的について誤解するおそれがある。)	3-(3)	
31	裏表紙	左	情報で使用する単位の接頭辞 k(K) kilo キロ 10^3	誤りである。 (「(K)」の位置)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-167		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
1	表見返 1	左段上	1章 情報と問題解決 3ページ 1章 情報社会と問題解決	相互に矛盾している。	3-(1)
2	表見返 3	右上	右上 参考・+α 本文の学習次項の補足や、	誤記である。 (「次項」)	3-(2)
3	3	左上	ComputingMachinery	誤記である。	3-(2)
4	10	側注3	投稿されたメッセージを多くの人に引用してもらうこと。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (「いいね」などの機能を利用した情報の拡散もあるため誤解するおそれがある。)	3-(3)
5	12	図1	図1 著作権を利用したい人	不正確である。 (「著作権」)	3-(1)
6	14 - 15	脚注	著作物の保護期間の図 14ページ 側注2 なお、計算を簡便にするため、死亡、公表の翌年の1月1日から起算する。	相互に矛盾している。 (側注2の記述と照らして保護期間が矛盾している。)	3-(1)
7	21	側注3	個人情報を提供した人に対するこのような権利を消去の権利ともいい、個人情報保護法で認められている。	誤りである。 (「消去の権利」)	3-(1)
8	24	16 - 17	図3のように、PDCAサイクルを基本に、データを活用するPPDACサイクルを取り入れて問題を解決する。	生徒にとって理解し難い表現と図である。 (図3の問題解決の手順の例は、PPDACサイクルを取り入れたことが分からない。)	3-(3)
9	38	側注	BDはDVDの約10倍、CDの約180倍の容量がある。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (BDはCDの180倍のように誤解する。)	3-(3)
10	62	側注+ α	HTML Living Standard ブラウザ開発企業によって設立されたWHATWGが2021年1月28日にW3CのHTML関連の仕様 (HTML5など) をすべて廃止した。	不正確である。 (HTML関連の仕様を廃止をしたのはWHATWGではない。)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-167		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
11	65	側注1	それぞれのファイルを相対パスで指定し、…。 このパス指定の意味は、… 「./img/」 HTMLファイルと同じ階層にあるimgフォルダの中にある。	生徒にとって理解し難い表現と図である。 (HTMLファイルが図の中のどれか分らない。)	3-(3)
12	66	右段上	問題6 どのように変更するとよいか、「アクセシビリティ」と「ユーザビリティ」、それぞれの観点から説明しなさい。	生徒にとって理解し難い表現と図である。 (解答例のような内容が変更前のWebサイトに含まれていることが分らない。)	3-(3)
			194ページ 解答例 中段中 【アクセシビリティの向上】 ・適切なHTMLタグを使用する。 … 【ユーザビリティの向上】		
			・フォームを閉じる際「入力したデータが削除されますがよろしいですか?」というアラートを出す。 …		
13	70	11	1バイトは、56通り	誤りである。 (「56通り」)	3-(1)
14	77	14 - 17	これは、もとのアナログ波形を構成する正弦波のうち、最も周波数の大きい(周期の小さい)ものに着目し、この周期の半分より小さい時間間隔で標本化すれば、もとの波を再現できるという定理である。 例題7 標本化定理 波が単一の正弦波で周波数が50Hzの場合、最小の標本化周波数を求めてみよう。	相互に矛盾している。 (例題7の解答は周期の1/2より小さくない。)	3-(1)
			う。 …時間間隔である周期は1/2より小さければよい。 …すなわち、最小の標本化周波数は100Hzである。		
15	80	側注	図7 白黒画像 図8 グレースケール画像	生徒にとって理解し難い写真である。 (白黒画像とグレースケール画像の差が分らない。)	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-167		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
16	85	3	ランレングス圧縮 (Ran Length Encoding)	誤記である。 (「Ran」)	3-(2)	
17	89	図	図4 CPUの基本構成〈主記憶装置〉 図5 CPUの基本動作の主記憶装置の図 側注2 終了：処理を終了する。	相互に矛盾している。 (図4の主記憶装置には「終了」がないが、側注②には終了の説明、図5には「終了」がある。)	3-(1)	
18	89	8 - 24	①1番地の命令…プログラムカウンタを2番地に更新。 ②…プログラムカウンタを3番地に更新。 ③…プログラムカウンタを4番地に更新。	生徒にとって理解し難い表現である。 (プログラムカウンタの説明がないままカウンタを更新して、次の処理に移行していることがわからない。)	3-(3)	
			新。 ④…プログラムカウンタを5番地に更新。			
19	92	10 - 11	整数を固定小数点数で表し、小数部分を含む実数の場合は、浮動小数点数で表すことが多い。	生徒にとって理解し難い表現である。 (固定小数点数が「整数」であるように読める。)	3-(3)	
20	103	図2	1 a=int(input(' 数字を入力')) 数字aを入力5	相互に矛盾している。	3-(1)	
21	107	側注	フローチャート ④	誤りである。 (④の記号)	3-(1)	
22	115	上囲み	マクロ言語の比較演算子 != 等しくない	誤りである。 (「!=」)	3-(1)	
23	116	上囲み	For文の記述方法 For 制御変数 = 初期値 To 終了値 Step 増分処理 Next 制御変数	誤りである。 (「増分処理」)	3-(1)	
24	117	4	その一つひとつのデータを要素という。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (データそのものが要素のように読める。)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-167		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
25	117	10 － 11	例題4 九九の7の段を配列に格納するプログラム 11行目 ユーザが指定した九九のある段を配列に格納し	相互に矛盾している。	3-(1)	
26	117	下囲み	例題4 アルゴリズム ②整数型の変数aを宣言 ③整数型の配列b, iを宣言	相互に矛盾している。	3-(1)	
			プログラム ②Dim a(9) As Long ③Dim b As Long, i As Long 確認問題4			
			例題4のプログラムの配列bに格納されている九九の段の値を,			
27	123	側注	「step - 1」	誤植である。 (「step」)	3-(2)	
28	141	20 － 25	…，各部のデータベースにアクセス権限の設定を行った。次の条件のとき，A～Cはどの部に該当するか考えてみよう。	生徒にとって理解し難い表である。 (データベース①～③もA, B, Cも各部署のデータベースに見えるため理解し難い。)	3-(3)	
			表内 1行目 A, B, C データベース① データベース② データベース③			
29	154	左段下	問題3 50Mbpsの通信速度で100MBのデータ量を転送するのにかかる時間を計算しなさい。ただし，このときの転送効率は回線の混雑などの影響で通信速度の80%であったとする。	生徒にとって理解し難い解答である。 (小数点以下を切り捨てないと20秒にならない。)	3-(3)	
			195ページ 中段上 5章 章末問題 3 20秒			

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-167		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
30	154	右段中	問題6 ある企業において、…。この状況について、マルウェアの名称をあげ、どのように対処したらよいか、また今後どのような対策をするべきか答えなさい。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (この問題ではマルウェアの名称の解答となるランサムウェアの対処法が求められているように読めるが、解答例は、一般的なマルウェアの対処法である。)	3-(3)	
			195ページ 中段中 6. マルウェアの名称：ランサムウェア ①感染した端末をネットワークから切り離す			
			②感染していると考えられる端末台数の把握 ③組織内の情報システム部門や関係機関への報告 ④警察署またはサイバー犯罪相談窓口			
			へ通報し、公的機関や専門家に指示を仰ぐ			
31	159	側注+ α	オートフィル 次に、セルA2とA3をドラッグして選択し、マウスポインタをセルA3の右下に合わせて「+」のようなマークを表示させ、	相互に矛盾している。	3-(1)	
			図での選択 A3			
32	170	図1	吹き出し 高さを5m低くしてもう一回	誤記である。 (「5m」)	3-(2)	
33	177	表	A1セル 元金 E5セル 元金 15行目 (2) 元金を変更	相互に矛盾している。 (同じ項目名である「元金」で扱う金額が違う。また、15行目の確認問題2 (2) の「元金」がどちらの元金を示しているか分からない。)	3-(1)	
34	178	14	感染者は1日に平均4回の接触がある (出会い頻度)。	生徒にとって理解し難い表現である。 (感染者が誰に対して4回の接触があるか分からない。)	3-(3)	
35	182	3 - 4	0以上1未満のランダムな値xとyをそれぞれ3000個発生させ、 183ページ 右 表計算マクロ言語でのシミュレーショ	相互に矛盾している。	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-167		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
			ン N = 3000 'N回のループを実行し，ランダムな座標（x，y）を生成する			
			for i = 0 To N			
36	182	4	四分円の内部にある円の数（cnt）とすべての点の数（3000）	誤りである。 （「円の数（cnt）」）	3-(1)	
37	183	右中	表計算マクロ言語でのシミュレーション '点(x，y)が半径100の円内にあるかどうかを判定し，円内の場合はcntを+1する	誤りである。 （「半径100」）	3-(1)	
38	186 - 187	図	図3 客1の式の設定 セルC14，C16，C17 図4 客2～5の式の設定 セルC14，C16，C17	誤りである。 （到着時間の乱数に対応する値が異なる。）	3-(1)	
			図6 シミュレーションのグラフ (a) 待ち行列のシミュレーション 客2～5の待ち時間 (b) 待ち行列の長さ			
			緑の部分			
39	187	右上図	図5 到着時刻と待ち時間 1人の客の到着からサービス終了までを白い横棒で表す。 到着	生徒が誤解するおそれのある表現，図である。 （到着したタイミングでサービスが開始されるとは限らないため誤解する。）	3-(3)	
			サービス開始 サービス終了 ↓ ↓ サービス時間			
40	190	下	例えば，「13. 114. 134. 203」のような感じですね。	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。	2-(7)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-167		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
41	191	中下	(1) エの解答群 https://jikkyo.co.jp/photocon/index.html	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。	2-(7)
42	193	中	問題2 問1 「ア」の解答群 ① 窓や扉が開けられていた。 ② 空気清浄機を稼働させていた。	生徒にとって理解し難い表現である。 (空気清浄機の機能などによっては答えが決まらない。)	3-(3)
			p. 195 左下 総合問題 2 「ア」 ②		
43	202	3	●図書の場合…著者名, 署名, 版表示	誤記である。 (「署名」)	3-(2)
44	裏見返 4		アクティビティ図 分岐の図 反復の図	誤りである。	3-(1)
45	裏見返 4	右上	▶プログラムの基本処理 フローチャート 反復 「繰り返し終わり」	誤りである。 (「繰り返し終わり」の図形)	3-(1)
46	裏見返 8	右上	共通テスト用プログラム表記 大学入学共通テスト「情報I」で用いられるプログラム表記法である。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (学習の目的について誤解するおそれがある。)	3-(3)
47	裏見返 8	左中	分岐構造のプログラム例 JavaScript ④ }else if((赤下線)	誤記である。 (赤下線の位置)	3-(2)
48	裏表紙	左	情報で使用する単位の接頭辞 k(K) kilo キロ 10^3	誤りである。 (「(K)」の位置)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-168		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	表見返1	左段上	本書の構成 表見返3 本書の構成と使い方	相互に矛盾している。	3-(1)	
2	25	側注8	SSL (Secure Socket Layer)	誤記である。 (「Socket」)	3-(2)	
3	36	下	[8] 対応策として適切なものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。 150ページ 上 [4] …故障の可能性がある機器を図中のア	表記が不統一である。	3-(4)	
			～オからすべて選び…			
4	48	図2	画像のデジタル化の手順 量子化→取り出した各画素の代表的な明るさを求める →各画素の明るさを、最も近い段階値の明るさに揃えて数値化する	生徒にとって理解し難い表現である。 (「代表的な明るさ」を指す箇所が分からない。図と「最も近い段階値の明るさにそろえて数値化する」との関連が分かりづらい。)	3-(3)	
5	62	下	2 ワイヤフレームの作成 ①ワイヤフレームを作成し、	生徒にとって理解し難い表現である。 (「ワイヤフレーム」)	3-(3)	
6	72	8 － 9	このようなコンピュータを内蔵した機器を組み込み機器という。 73ページ 図2 組み込み機器の例	生徒にとって理解し難い表現、図である。 (組み込み機器が部分を指すのか、製品全体を指すのか分からない。)	3-(3)	
7	74	側注	インタフェース コンピュータと周辺機器をケーブルで接続するUSBインタフェースや、	生徒にとって理解し難い表現である。 (ケーブルを用いず、直接接続するUSB機器も存在する。)	3-(3)	
8	86	中	(2) 小数点第16位からは、次のように誤差が表示される。 側注1 右の表計算ソフトウェアでは、15桁の	生徒にとって理解し難い表現である。 (表では、小数点第17位まで「9」が並んでいる。)	3-(3)	
			精度の範囲内でのみ、			

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-168		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
9	86	右中	発生する誤差は「0.0015678」になるよ。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「0.0015678」)	3-(3)
10	88	右上	MIPS (Million Instruction Per Second)	誤記である。 (「Instruction」)	3-(2)
11	91	問題2	e 指示係から保存係へ：合計レジスタに0を保存する	生徒にとって理解し難い表現である。 (75ページの図には初期化についての記載がなく理解し難い。)	3-(3)
12	91	問題3	アプリケーションソフトウェアやOSの名称をコンピュータとスマートフォンに分けて比較しなさい。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「名称をコンピュータとスマートフォンに分けて比較」)	3-(3)
13	94	側注	UML (Ununified Modeling Language)	誤記である。 (「Ununified」)	3-(2)
14	95	図2	シーケンス図 矢印の位置	生徒が誤解するおそれのある図である。 (「ログイン」の矢印と「データ問い合わせ」の矢印などが横並びにあると、同時に処理が行われるように誤解する。)	3-(3)
15	95	図2	シーケンス図 「終了画面表示」の矢印	誤りである。	3-(1)
16	102	側注1	関数は、def, 関数名, コロン(:)を記述して定義する。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (関数の定義)	3-(3)
17	106	2 - 3	モデルとは、ある物体や事象に関する特徴を抽出して簡略化した模型のことをさす。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (モデルが形を模して作ったものだけであるように誤解するおそれがある。)	3-(3)
18	106	6 - 7	モデル化の目的は、さまざまな条件を変化させて対象のモデルを考えることである。	生徒にとって理解し難い表現である。 (3行目に「モデルを作成することをモデル化という」とあり、モデル化の目的が理解し難い。)	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-168		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
19	108	表1	クラス図	生徒にとって理解し難い図である。 (貸出票の操作に「返却」が含まれるのが分からない。)	3-(3)
20	117	下	mojisuuを加算して25を超えた場合に0とするため、26で割った余り(0～25)をbangouに代入している。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「25を超えた場合に0とする」)	3-(3)
21	121	下	クイックソート 一般的に処理が早い。	誤記である。 (「早い」)	3-(2)
22	133	側注5	保障する。	誤記である。 (「保障」)	3-(2)
23	151	左中	クリミア戦争(1853年)	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (クリミア戦争の期間。)	3-(3)
24	159	中囲み	SSDSE(教育標準データセット) 162ページ 中上 SSDSE(教育標準データセット) 171ページ 左段中 SSDSE(教育標準データセット)	脱字である。 (「教育標準」)	3-(2)
25	188	左下	6章 2 (1) B: 質的データ C: 質的データ	誤りである。	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-169		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	11	左中	クリミア戦争（1853年）	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （クリミア戦争の期間）	3-(3)	
2	22	側注	パブリックドメインの図と説明	生徒にとって理解し難い表現と図である。 （どのマークが「表示」でどのマークが「改変」か分からない。）	3-(3)	
3	74	12 － 13	情報量とは、何種類の状態を区別することができるかを示す量のことで、	生徒にとって理解し難い表現である。 （「何種類の状態を区別する」）	3-(3)	
4	86	11 － 12	このようなコンピュータを内蔵した機器を組み込み機器という。 87ページ 左中 2 組み込み機器の例	生徒にとって理解し難い表現、図である。 （組み込み機器が部分を指すのか、製品全体を指すのか分からない。）	3-(3)	
5	119	右段下	問題3 (2) 解答群 オ. $x<1000$ カ. $x>1000$	生徒が誤解するおそれのあるフローチャートである。 （ x の値が1000のときの処理）	3-(3)	
6	122	2 － 3	モデルとは、ある物体や事象に関する特徴を抽出して簡略化した模型のことをさす。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （モデルが形を模して作ったものだけであるように誤解するおそれがある。）	3-(3)	
7	140	2	SSDSE（教育標準データセット） 下囲み 手順① SSDSE（教育標準データセット）	脱字である。 （「教育標準」）	3-(2)	
8	153	左下図	GPS 受信機付き携帯端末 3～4個の衛星が出す信号の差から位置を割り出す。 94ページ 右上図	相互に矛盾している。	3-(1)	
			GPS測位には4つの衛星が必要			
9	175	左段中	補数による計算 例題8 （1）補数を使って、足し算 $8 + 5$ を計算しなさい。	生徒にとって理解し難い表現である。 （「よって、5をその補数2と残りの3に分けて」）	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-169		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準				
	ページ	行							
			解答 (1) 8に対する補数は2である。よって、5をその補数2と残りの3に分けて2+3と考えると、 $8 + 5 = 8 + 2 + 3 = (8 + 2) + 3 =$						
			10 + 3 = 13 となる。						
10	裏見返 6		添付ファイルの種類 ③	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-170		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	9	左上	メーカー (以下 49ページ側注 デジタルフォントメーカ 114ページ図1 メーカー)	表記が不統一である。 (メーカー)	3-(4)	
2	15	図4	理由や背景のWhy(なぜ)、How Much(いくら)、How Many(いくつ)を意識する。 ... How どのように	相互に矛盾している。 (How Many が無い。)	3-(1)	
			How much どれくらい			
3	20	側注	情報BOX コミュニケーションおける	脱字である。	3-(2)	
4	21	図2中上	瞬時に多くの人へ伝達 モールス電信機	不正確である。 (多くの人へ)	3-(1)	
5	21	図2中下	情報を処理する機会の登場	誤記である。	3-(2)	
6	23	左上	大学入試共通テスト	不正確である。 (入試)	3-(1)	
7	27	図3	補助主記憶装置	誤記である。	3-(2)	
8	28	左下	社会とつながる 置き換えられています	誤記である。	3-(2)	
9	29	4	フォルダは階層構造③で整理 (以下 側注3 ディレクトリとも呼ばれる)	不正確である。 (③の位置)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-170		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
10	34	側注1	1インチ (…) 四方の中に点 (…) や画素 (…) がどれだけ含まれるかを示す。	不正確である。 (1インチ四方)	3-(1)
11	38	左中	情報BOX ストリーミングサービス ユーザーが (以下 49ページ5行 ユーザが 82ページ中 ユーザーから	表記が不統一である。	3-(4)
			93ページ10行 ユーザーが 100ページ左下 ユーザ認証 100ページ右下 ユーザー名)		
12	39	図2	個数を4桁の2進法に直して表すと (以下 4行 各文字とその繰り返し回数を組み合わせて「4A4B4C」のように表す…)	相互に矛盾している。 (4行の説明に従うと、10白4黒…のように符号化されるはずだが、白黒を使っていない。)	3-(1)
13	41	側注	情報BOX 真理値表 左側の列に入力値) 右側の列に出力値 を記入し、	誤記である。 (閉じカッコ)	3-(2)
14	42	中	問 3 語群 イ オペレーションシステム(OS) (以下 28ページ4行 オペレーティングシステム)	表記が不統一である。	3-(4)
15	45	図2	●構造化の例 ・Webページのレイアウト Wedサイトのタイトルロゴ	誤記である。	3-(2)
16	45	図2	●構造化の例 ・Webページのレイアウト ヘッダー画像 (以下 155ページ左下 パケット内 ヘッダ)	表記が不統一である。	3-(4)
17	59	図2	令和8年9月7日(土)、9月8日(日)	不正確である。 (曜日)	3-(1)
18	60	中下	問 3 ③情報を評価・改善する (以下 50ページ 図1 制作を評価・改善する)	相互に矛盾している。	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-170		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
19	62	上	高松 基広さん Link p. 75	不正確である。 (p. 75)	3-(1)	
20	65	下囲み	課題 ① (方法2) ・ (元本を「B2」に入力した場合) 1 年後の預金額に「=B3+1*(B2*0.01)」	誤りである。 (B3)	3-(1)	
			を入力する			
21	79	側注	情報BOX 疑似言語 (以下 側注内 疑似言語といいます)	表記が不統一である。	3-(4)	
22	79	上	Link p. 84-87 基本的なプログラム	不正確である。 (87)	3-(1)	
23	83	中囲み	(Point) print関数で文字を直接表示したい場 合は、「『」や「”」で表示した文字を はさみます。	脱字である。 (表示した文字)	3-(2)	
24	88	図1	各LAN一回線事業者ープロバイダ	生徒にとって理解し難い表現である。 (本文で説明していない「回線事業者」が間に入っ ている。)	3-(3)	
25	92	図1	www.ndl.go.jp 163.49.60.95 (2か所)	不正確である。 (163.49.60.95ではない。)	3-(1)	
26	93	図3	000.00.0.01 000.00.0.02 000.00.0.03	生徒にとって理解し難い表現である。 (IPアドレスの記法として理解し難い。)	3-(3)	
27	98	3	用いて行ます	誤記である。	3-(2)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-170		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
28	99	4	Secure Socket Layer (以下 152ページ左中 Secure Sockets Layer)	表記が不統一である。	3-(4)	
29	99	図2	暗号方式	生徒にとって理解し難い図である。 (誰の鍵かの説明が無い。)	3-(3)	
30	99	側注1	復号化	誤記である。	3-(2)	
31	99	側注2	ネットワークのセキュリティを高める 技術。Webサーバとブラウザで暗号化 通信を行う。URLが「https」からはじ まる (以下 152ページ左中	不正確である。 (後半はSSL/TLSの説明ではなく、これを用いた HTTPSの説明になっている。)	3-(1)	
			SSL/TLS)			
32	104	3 － 5	知的財産権は、知的創造物についての 権利（特許権や著作権など）と、営業 上の標識についての権利（商標権や商 号など）の二つに大きく分かります（ 図1）。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (二つの分け方が、本文と図で異なる。)	3-(3)	
			(以下 図1 知的財産権 └著作権 └産業財産権)			
33	106	側注	情報BOX 個人識別符号 特定の個人の身体の一部の特徴を…個 人を識別することができるもの。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (この説明だけだと誤解する。)	3-(3)	
34	106	側注	情報BOX 生成AIの個人情報 個人情報に関する内容を入力する場合 は、個人情報の利用や提供に関する規 制に違反しないかどうか注意が必要で	生徒にとって理解し難い表現である。 (入力する主体が不明瞭で理解し難い。)	3-(3)	
			す。			

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-170		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
35	110	図1	センサー (以下 1ページ右下 センサ 11ページ右中 赤外線センサ)	表記が不統一である。	3-(4)	
36	112	側注	情報BOX バイナリ形式 1001000 1100101 … 100001 ↓ 16進数に変換 48 65 … 21	誤りである。 (変換前の桁数がバラバラ。)	3-(1)	
37	120	図1	中央値 データ数を2で割った数に該当する値	生徒にとって理解し難い表現である。 (整列についての言及が無い。)	3-(3)	
38	121	図4	分散 求め方 $\frac{1}{n} \{ (X_1 - \bar{X})^2 + (X_2 - \bar{X})^2 + \dots + (X_n - \bar{X})^2 \}$	誤記である。	3-(2)	
39	129	側注	情報BOX e-Stat 日本の政府時計に関する	誤記である。	3-(2)	
40	129	下囲み	課題② 情報システム提供している	脱字である。	3-(2)	
41	131	左中	そのたびに修理や部品の交換するのは大変です。	誤記である。	3-(2)	
42	134	10	新たな価値を	脱字である。	3-(2)	
43	137	左上	「あなたは」と一人称を入れる	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (「あなた」が「一人称」と誤解する。)	3-(3)	
44	138	中囲み	教育の室を知る	誤記である。	3-(2)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-170		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
45	148	右中	著作権法 第三十四条 自動公衆送信を行い、及び	不正確である。 (文言不足)	3-(1)
46	149	左中	著作権法 第百十三条 2 侵害著作物等であつて、第一号に	不正確である。 (文言不足)	3-(1)
47	149	左下～ 右上	著作権法 第百十三条 8 … 5 … 6 … 7 …	誤記である。	3-(2)
48	150	左中	1 バイト文字 英数字や記号、記号などの	誤記である。	3-(2)
49	150	中上	ASCII American Standard Code for Information Interchange	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (ASCIIの語源)	3-(3)
50	155	左中	バイト コンピュータでは210を1 024バイトと して扱っている。	誤記である。	3-(2)
51	155	中中	ハブ スイッチングハブは異なる転送速度の LANケーブルを接続できるハブ。	誤りである。 (スイッチングでない通常のハブの中にも異なる転 送速度のLANケーブルを接続できるハブは存在する。)	3-(1)
52	155	右上	ビット nビットの場合の数は、2nで求める。	誤記である。	3-(2)
53	156	中	1101_(2) = $1 \times 2^3 + 1 \times 2^2 + 0 \times 2^1 + 1 \times 2^0$ = $1 \times 2^3 + 1 \times 2^2 + 0 \times 2^1 + 1 \times 2^0$	誤記である。	3-(2)
54	157	下囲み	2) 4 2 … 1	誤りである。 (余り)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

[illegible]

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-171		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
1	18	側注1	特許権，意匠権，商標権は特許庁に出願し登録されることで権利が発生するが，実用新案権は出願するだけで権利が発生する。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (実用新案権は登録されなくても権利が発生するように読める。)	3-(3)
2	39	側注4	アクセス元の利用者の機器は，IPアドレスの逆追跡によって突き止めることができる。	生徒にとって理解し難い表現である。 (逆追跡)	3-(3)
3	39	側注5	ログ 一般的には，…や送受信されたデータの中身などが記録される。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (データの中身などが記録)	3-(3)
4	46	側注2	元の波形の最小周期の半分以下の周期（最大周波数の2倍以上の周波数）で標準化を行うと，元の波形を再現することができる。	不正確である。 (半分以下，2倍以上)	3-(1)
5	47	1	何段階に分割するかを2進数で表したものを量子化ビット数という。	不正確である。 (この説明に直後の文を当てはめると，256段階を2進数で表したものとして，(100000000)_2 が量子化ビット数になってしまう)	3-(1)
6	49	7	色表現能	誤記である。	3-(2)
7	53	右下	資-09 情報デザイン (以下 170ページ 情報デザインの知識)	相互に矛盾している。	3-(1)
8	60	左6	悩んでいるのは自分だけじゃないないとわかり	誤記である。	3-(2)
9	76	下囲み	例題1 五十音順に並び替えるにはどうすればよいだろうか。	生徒にとって理解し難い表現である。 (漢字にフリガナが無く五十音順が不明である。)	3-(3)
10	77	中囲み	例題2の右吹き出し ゼッケンは五十音順に並んでいるので，真ん中のゼッケンを見れば，探しているゼッケンがどちらの束にあるかわかるね。	不正確である。 (五十音順だけではなく，読みが同じで表記の異なる場合の順序を定めて置かないと，どちらの束にあるか決められない。)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-171		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
11	79	図3右	インタプリタ型言語 プログラムを1行ずつ機械語に変換しながら実行する…	不正確である。 (「1行ずつ機械語に変換しながら」)	3-(1)	
12	82	図2	プログラム 4 i=i+1 (以下 フローチャート)	相互に矛盾している。	3-(1)	
13	137	右上囲み	1インチ (約25.4mm) (以下 170ページ下 1インチは約25.4mm 176ページ中 1インチ (約25.4mm))	不正確である。 (約25.4mm)	3-(1)	
14	137	12	目的に合った画素数に変更 (リサイズ) し, (以下 図2 解像度と表示サイズによる見え方の違い 1インチ 128ピクセル	生徒にとって理解し難い表現である。 (画素数が変更されていない。)	3-(3)	
			↓ 2インチ 128ピクセル)			
15	141	図2	ディスプレイ 14型 本体寸法 280×190×20mm	相互に矛盾している。 (280mm×190mmの対角線は, 13.3インチ)	3-(1)	
16	169	上中	1995年 日本初のプログラミング言語「Ruby」が公開される	誤りである。 (日本初)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-172		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	6	中	疑似言語の例……204 (以下 105ページ 3カ所 疑似言語 204ページ 4カ所 213ページ左下)	誤記である。 (疑似言語)	3-(2)	
2	24	側注	Jump p. 190 著作権に関する資料	不正確である。 (p. 190)	3-(1)	
3	26	側注3	オープンライセンスが適用されたコンピュータプログラムのことを、オープンソースソフトウェアとよぶ。	不正確である。 (オープンライセンスが適用された)	3-(1)	
4	35	27	ウィルスチェック (以下 1行 ウィルス対策ソフトウェア)	表記が不統一である。 (ウィルス)	3-(4)	
5	49	表1	検索 (→p. 140) 暗号化 (→p. 137)	不正確である。 (p. 140, p. 137)	3-(1)	
6	53	側注3	表 2 で,	不正確である。 (表 2)	3-(1)	
7	74	側注	Jump p. 182 表計算ソフトウェアの使い方	不正確である。 (p. 182)	3-(1)	
8	81	側注	Jump p. 186 プレゼンテーションソフトウェアの使い方	不正確である。 (p. 186)	3-(1)	
9	93	図13	NOT回路 (以下 92ページ図11)	相互に矛盾している。 (色)	3-(1)	
10	96	29 - 31	単語の最初の 1 文字を使って単語帳の見出しをひいてから線形探索の手順を行う。単語帳の見出しをひく回数も 1 回とカウントする。 (以下 208ページ左上 p. 96解説(2))	相互に矛盾している。 (「見出しをひいてから線形探索」「見出しをひく回数も 1 回とカウント」より、見出しの一覧から直接対象のページへアクセスする方法が連想される。)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-172		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
			「A」から「L」のページまでは、単語帳の見出しをひく回数のみカウントするため、12回となる。）			
11	103	上囲み	算術式の例：a=(b+c)*d 条件式の例：x=(a+b)>c	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (算術式、条件式)	3-(3)	
12	129	図5	1つのLANの中ではハブは複数設置できるが、ルータは1台のみでないと、ネットワークが混乱する。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (「1台のみでないと、ネットワークが混乱する。」)	3-(3)	
13	137	7 - 8	サーバやサービスの名前は、英数字だけでなく、日本語を含むさまざまな文字の使用が可能になっている。	不正確である。 (サーバやサービスの名前は…可能)	3-(1)	
14	137	右上	インターネットは、アメリカから世界に広まった (→p. 69)	不正確である。 (p. 69)	3-(1)	
15	149	17	デジタルデバイド →p. 44	不正確である。 (p. 44)	3-(1)	
16	154	下囲み	絶対参照 (→p. 190)	不正確である。 (p. 190)	3-(1)	
17	184	17 - 22	問 3 …最も適切なものを一つ選べ。 … 問 4 …最も適切なものを一つ選べ。 …	生徒にとって理解し難い表現である。 (答が一意に定まらない。)	3-(3)	
18	198	左中	16進法の1桁は2進法の4桁に対応するので、4桁ごとに2進法に変換する。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (4桁ごとに)	3-(3)	
19	207	右上	第2編 編末問題 2. 解説 コンピュータ内部のデータ量を表す際には「k=1024」として扱われる。	不正確である。 (k=1024)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

[illegible]

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-173		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
1	5	右下	疑似言語の例……178 (以下 101ページ側注 疑似言語 178ページ 4カ所 189ページ右下)	誤記である。 (疑似言語)	3-(2)
2	8	左下	図1-1 テーブルに投げたマッチ棒 図1-2 人が並べたマッチ棒	生徒にとって理解し難い図である。 (マッチ棒の本数が違うので比較に適さない。)	3-(3)
3	18	側注	復元できないように加工した個人情報 を匿名加工情報という	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (加工した後も個人情報であると誤解する。)	3-(3)
4	25	図3右	Dos攻撃 (以下 9行 DoS攻撃)	表記が不統一である。	3-(4)
5	26	図1左	ユーザーID (以下 6行 ユーザID)	表記が不統一である。	3-(4)
6	26	10	account	脱字である。	3-(2)
7	31	図4	スクエアウェア 廃棄されたコンピュータや記録メディア などから情報を修復する。	不正確である。 (情報を修復)	3-(1)
8	34	図2	IC (…) が埋めこまれたカードでタッチ したりカードやスマートフォンを機 械にかざしたりするもの(タッチレス 決済)などがある。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (非接触型の決済形式も含めて「タッチ決済」とい うことが多く、「タッチレス決済」は誤解する。)	3-(3)
9	44	20 - 25	4…最も適切な権利を語群から1つず つ選べ。… (4)小説や詩などを書いた人がもつ権 利。書いた人の死後も一定期間保護さ れる。	生徒にとって理解し難い表現である。 (適切な回答が語群にない。)	3-(3)
			(以下 184ページ右上 4(4) 著作権(著作者がもつ権利))		

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-173		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
10	58	下右	キャッシュレス決済 (→ p. 32)	不正確である。 (p. 32)	3-(1)	
11	66	8	メディア (→ p. 8)	不正確である。 (p. 8)	3-(1)	
12	70	側注	signifire	誤記である。	3-(2)	
13	77	上図	「2 ³ 」のカード：0 ●●●●●●●● ● (8) 「2 ⁰ 」のカード：1 ● (1)	誤記である。	3-(2)	
14	77	中図	「2 ⁰ 」のカード：1 (2 ⁰ の位)	誤記である。	3-(2)	
15	95	下囲み	排他的論理和回路 はいたてきりろんわかいろ	誤記である。	3-(2)	
16	116	26	フリーチャート	誤記である。	3-(2)	
17	162	中	タイトルバーに「Word」 (以下 164ページ タイトルバーに「Excel」)	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)	
18	175	右上	・外れ値 {(第3四分位数)-1.5×(四分位範囲)} 以上の値	誤りである。 (計算式)	3-(1)	
19	185	左4	… = 14400 f(枚)	誤記である。	3-(2)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-174		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準				
	ページ	行							
1	表見返	資料1	③スーパーコンピュータ シミュレーション▶p. 127	誤記である。 (「シミュレーション」は127ページにない。)	3-(2)				
2	表見返	資料1	③スーパーコンピュータ 98ページ 表1 Cの特徴 家電やスーパーコンピュータまで様々な	表記が不統一である。	3-(4)				
			機器に対応できる。						
3	表見返	資料8	添付ファイルに関する上級マナー 大容量のファイルを添付は、	誤記である。 (「ファイルを添付は」)	3-(2)				
4	表見返	資料11	色の三原色 M (マゼンダ)	誤記である。 (「マゼンダ」)	3-(2)				
5	表見返	資料11	色相環と補色	生徒が誤解するおそれのある図である。 (提示されている色相環では、赤と黄色が類似色になるため、色相について誤解する。また、色相環と「補色」にある色が異なる。)	3-(3)				
6	表見返	資料11	色の対比の図 補色対比	誤記である。 (「補色」)	3-(2)				
7	31	右中	●工場 生産性の向上などが期待されている。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (工場でのロボット利用は浸透している。)	3-(3)				
8	32	14	問題2 解答群 ア 問題の目標の明確化 14ページ 図2 問題と目標の明確化	表記が不統一である。	3-(4)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-174		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
			15ページ 図3 問題と目標の明確化			
9	34	囲み	問題[3] (2) ウ 個人識別符号 23ページ 側注1 生存する特定の個人を識別できる情報	相互に矛盾している。 (「個人識別符号」は記載がなく「特定の個人を識別できる情報」しかない。)	3-(1)	
10	43	13	⑤…情報発信はプライバシーの	誤記である。 (「プライバシー」)	3-(2)	
11	45	14 - 15	1ビットでは2通り (=21) 、2ビットでは4通り (=22) 、nビットでは2n通りの情報を符号化できる。	誤記である。 (「=21」「22」「2n」)	3-(2)	
12	46	側注	接頭語について 国際単位系 (SI) では10 ³ 倍ごとにm、k、M、Gといった	誤りである。 (「m」)	3-(1)	
13	50	表1	文字コード体系の例 (ASCII)	生徒が誤解するおそれのある表である。 (0x00～0x1F, 0x7Fが空欄である。)	3-(3)	
14	62	図1	5と6の生徒のイラスト	生徒にとって理解し難い図である。 (生徒の姿勢が同じに見える。)	3-(3)	
15	65	3 - 11	問題4 (3) 次の文の空欄ア～カに入る語や数を答えなさい。 (3) の囲み 10行目	相互に矛盾している。	3-(1)	
			今回の圧縮率は、(カ) %である。 82ページ 右上 [4] (3) ア… イ… ウ… エ… オ			
			…			

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-174		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
16	71	中囲み	やってみよう 実際に文化祭のポスターのラフ描いてみよう。	脱字である。 (「ラフ描いてみよう」)	3-(2)	
17	75	12 - 13	Webページの画像に説明文をalt属性として設定することがある。	生徒にとって理解し難い表現である。 (Webページの作成 (HTML) の説明がないため, alt属性は分からない。)	3-(3)	
18	76	下囲み	通信手段の発展と歴史 モールス信号による電信、無電通信などを経て、	誤りである。 (「無電通信」)	3-(1)	
19	79	左上図	4. 必要な情報が簡単に理解できる ピクトグラムを用いることで、誰の目から見ても、ごみの分別がすぐに理解できる	生徒にとって理解し難い写真である。 (ごみ箱の写真はピクトグラムが分かりにくい。)	3-(3)	
20	84	15 - 16	現在のコンピュータ用CPUには、64ビットのことが多い。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (「コンピュータ」というと範囲が広く64ビットが多いとは言い切れない。)	3-(3)	
21	87	図4	吹き出し CPUさん、命令A、B、Cを実行してください	生徒にとって理解し難い表現である。 (「命令A、B、C」では、タスク管理の説明として分からない。)	3-(3)	
22	92	1	1 次の文で、空欄ア～クに入る語を下の①～⑤から選びなさい。	生徒にとって理解し難い表現である。 (選択肢から同じ解答を複数回選択してもよいかが分からない。)	3-(3)	
23	92	20	①CPUに演算回路などを複数回路用意し、同時に演算を行う。 132ページ 左段下 [3] ③	不正確である。 (マルチコアのことを指すので、正しい記述となる。)	3-(1)	
24	97	図3	状態遷移図の例 「全問回答した」「回答終了」「未回答の問題がある」	誤記である。 (「回答」)	3-(2)	
25	100	下囲み	考えてみよう 考え方 x = 【外部からの入学】	誤記である。 (「入学」)	3-(2)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-174		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
26	105	下囲み	やってみよう 表内下 73 73 73	生徒にとって理解し難い表である。 (どの変数(配列)をトレースした値か分からない。)	3-(3)
27	106	下囲み	ユーザ定義関数の擬似言語とPythonの 例題 「修理内容を記述する」	誤記である。 (「修理内容」)	3-(2)
28	106	側注	ユーザ定義関数 Pythonでは「def関数名(引数)」の書き出しではじめ、…。擬似言語では1行目のように「関数名(引数)」で定義している。	誤記である。 (「def関数名(引数)」と「関数名(引数)」)	3-(2)
29	107	側注3	HTTPプロトコル (p. 138 「2 階調モデルとプロトコル」) を用いて 138ページ 3 通信方式と階層モデル	相互に矛盾している。	3-(1)
30	108	右上図	②アルゴリズムの作成 仕様を満たすアルゴリズム考え、	脱字である。 (「アルゴリズム考え」)	3-(2)
31	110	右上図	問題1の図 ベル音が鳴る =エ=> 待機状態 <= ウ = ①Bボタンを押す。 ⑤待機状態になってから10分経過する	相互に矛盾している。 (図中のウとエの矢印の向きと132ページの解答が矛盾している。)	3-(1)
			。 132ページ 右上 1 ウ① エ⑤		
32	119	左下囲み	擬似言語 $v2 = V[t] + g - k * V[t] ** 2 / m$ 補足 7行目の「二乗()」は引数を2乗した値	相互に矛盾している。 (「二乗()」は使われていない。)	3-(1)
			を返す。		
33	121	側注	大数の法則 その事象の一定の確率に収束することを大数の法則という。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「一定の確率に収束」)	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-174		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
34	124	左中囲み	浴槽への1分間の流水速度 w_speed(ml/秒)	相互に矛盾している。 (流水速度が1分間なのか, ml/秒なのか分からない。)	3-(1)	
35	124	右中囲み	擬似言語 8 dif_h = (カ) 10 dif_h = (キ) 132ページ 右段中	不正確である。 (問題文に時間の刻みの幅が指定されておらず答えが不定になる。)	3-(1)	
			[1] (2) カ w_speed / (w * v) または w_speed / w / v キ w_speed / (2 * w * v) または w_speed / 2 / (w * v)			
			または w_speed / 2 / w / v			
36	125	8 - 12	すべての点の数と、半径1の円の内側にある点の数の割合は正方形の面積と四分円の面積の比と等しくなる。… num : inner = (ア) : (イ) になる。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (面積と四分円の面積の比が等しくなるわけではないため誤解する。)	3-(3)	
37	128	右下	教師なし学習の吹き出し 「ナントナク、フタツニワケテオキマシタ」	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (教師なし学習の結果が「ナントナク」で2つに分かれているように見える。)	3-(3)	
38	130	7	(1) 2進法の数3つの加算	生徒にとって理解し難い表現である。 (数3つがどれを示すかわからない。)	3-(3)	
39	131	上囲み	[3] (2) のプログラム 2 j を0から要素数(A)-i-1まで2ずつ増やしながらか繰り返す：	誤りである。 (昇順に並べることができない。)	3-(1)	
40	131	中囲み	[4] グラフ 「Ang」 「sin(ang)」 「cos(ang)」	表記が不統一である。	3-(4)	
41	132	実習 解答	P90 やってみよう (下) 出力C 0011 S 0101	誤りである。 (「C 0011」 「S 0101」)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-174		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
42	137	10 - 11	単位はbps（ビット／毎秒）	誤りである。 （「ビット／毎秒」）	3-(1)
43	138	13	それぞれの通信速度は保障されない。	誤記である。 （「保障」）	3-(2)
44	141	側注3	IPはパケットを届いたかどうかの保障をしないため、	誤記である。 （「パケットを」「保障」）	3-(2)
45	148	12 - 13	①有線LANにおいて、機器と機器の間を結ぶ線がかみ合うようにするしくみのこと。	生徒にとって理解し難い表現である。 （「線がかみ合う」）	3-(3)
46	148	28	④TCPヘッダにパケットの送り状のアドレスを記録し、	生徒にとって理解し難い表現である。 （「パケットの送り状のアドレス」）	3-(3)
47	153	側注4	認められ者だけが	誤記である。 （「認められ者」）	3-(2)
48	157	図2	吹き出し 3つの項目（レコード）は、それぞれ違うデータで構成されているね	生徒にとって理解し難い表現である。 （10～11行目「すべてのレコードが同じキーを持つデータから構成される必要はない」に照らして理解し難い。）	3-(3)
49	157	下囲み	やってみよう JSON形式 基本的な形式 {“キー1”：“値1”，“キー2”：“値2”}	誤記である。 （「”値”2」）	3-(2)
50	160	14	ビックデータ	誤記である。	3-(2)
51	161	2 - 6	収集されるデータは、名前や種類といった文字情報などで表現される質的データと、…。さらに、数値であらわされるデータはそれぞれの性質により、4つの尺度に分類できる。質的データ	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （「収集されるデータは、名前や種類といった文字情報などで表現された質的データ」とあるため、「数値であらわされるデータ」に質的データが含まれるかわからない。）	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-174		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
			を数値であらわしたものは名義尺度と順序尺度に、量的データは間隔尺度と比例尺度にそれぞれ分類される。			
52	165	側注	階級の幅 度数を集計するための区間の大きさのことを階級という。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「階級の幅」の説明が分からない。)	3-(3)	
53	165	中吹き出し	「あれ？箱ひげ図に大きな値がデータが入ってないよ？」	誤記である。 (「大きな値がデータが」)	3-(2)	
54	166	5 － 6	両方の値を座標としてグラフ上に点として打つことで2変量の関係をあらわすものである。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「変量」はすべての生徒が理解できる言葉か分からない。)	3-(3)	
55	166	側注	correl関数 「=correl(データ範囲1、データ範囲2)」	誤植である。 (「、」)	3-(2)	
56	167	図1 側注	● (相関が弱い) $r = 0.02$ 相関係数の値の評価 $ r < 0.2$ 相関なし	相互に矛盾している。	3-(1)	
57	169	下囲み	やってみよう $y = 0.46x + 18.07$ グラフ	生徒にとって理解し難いグラフである。 (回帰直線の式とグラフが異なる。)	3-(3)	
58	183	4	③not(A and B) and C))	不正確である。 (括弧が非対応である。)	3-(1)	
59	185	11	[15] 広さと賃料の相関関係を求めたところ、0.94だった。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「相関関係を求めたところ、0.94」)	3-(3)	
60	186	実習 解答	p.167 やってみよう (2)0.55 相関あり	誤りである。 (「0.55」)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-174		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
61	186	実習 解答	p. 168 やってみよう (1) … (2) … (4) … (5) …	不正確である。 ((3) の解答がない。)	3-(1)
62	186	実習 解答	p. 169 やってみよう (1) 係数 0.45	不正確である。 (「0.45」)	3-(1)
63	186	実習 解答	p. 171 やってみよう (2) ③	不正確である。 (提示されている図では答えを確定できない。)	3-(1)
64	186	章末問 題 解 答	p. 178～179 [3] キ ④	誤りである。 (「④」)	3-(1)
65	186	章末問 題 解 答	p. 178～179 [4] (1) 相対度数 20.7 17.8 11.2 8.8 累積相対度数 38.3 88.0	不正確である。 (相対度数と累積相対度数の数値)	3-(1)
66	187	巻末問 題 解 答	[1] ウ × 「…侵害に当たらない」→「…侵害に当たる」 180ページ 6～7行目 [1] ウ 死後50年経った彫刻家の作品を撮	相互に矛盾している。	3-(1)
			影し、その写真を無許可で販売しても著作権の侵害に当たる。		
67	187	巻末問 題 解 答	[1] オ ○ 180ページ [1] オ 著作隣接権には、公表権、同一性保持権、氏名表示権がある。	誤りである。 (公表権、同一性保持権、氏名表示権は著作隣接権ではない。)	3-(1)
68	189	側注	◆誤差の例 表計算ソフトで、下の図のように、 1.2-1.1の計算式をセルA2に、=1.2- 1.1と入力すると0.1と表示される。	誤りである。 (「=1.2-1.1」 の計算式を入力しているのはセルA2ではない。)	3-(1)
69	192	18	また、すべてが1のIPがアドレスは…	誤記である。 (「IPがアドレス」)	3-(2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-174		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
70	194	6 - 7	テキストマイニングの最も基本的な手法は、文章内にある語句の出現数を数え、出現数をもとにワードクラウドとして表現するものである。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (ワードクラウドが「最も基本的な手法」と読める。)	3-(3)
71	裏見返	資料12	2行目 日本工業規格 (JIS)	不正確である。 (「日本工業規格」)	3-(1)
72	裏見返	資料13	②文字列 擬似言語 文字列はダブルクォーテーション(") 囲む。	誤記である。 (「(") 囲む」)	3-(2)
73	裏見返	資料15	⑧制御文 (条件分岐) 表計算マクロ言語 ●条件が成り立つ場合 (真) とそうでない場合 (偽) で処理を分ける	誤記である。 (「そうでない場合」)	3-(2)
74	裏見返	資料15	⑧制御文 (条件分岐) 表計算マクロ言語 ●条件が成り立つ場合 (真) とそうでない場合 (偽) で処理を分ける If x = 0 then	誤りである。 (「If x = 0 then」)	3-(1)
			MsgBox("値は負")		
75	表見返	資料15	⑧制御文 (条件分岐) 表計算マクロ言語 ●条件を2つ使い、3つの処理に分岐する Else	誤りである。 (「If x > 0 :」)	3-(1)
			If x > 0 : MsgBox("値は正")		
76	裏見返	資料15	⑧制御文 (条件分岐) 表計算マクロ言語 ●条件を2つ使い、4つの処理に分岐する。	誤りである。 (「If y > 0 :」)	3-(1)
			Else If y > 0 : MsgBox("第二象限") Else MsgBox("第三象限")		

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-174		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
			End If		
77	裏見返	資料16	⑨制御文（繰り返し） ●変数の値を変化させながら繰り返す （変数iの値を1から10まで変化させながら繰り返し…）の擬似言語とPython	不正確である。 （擬似言語とPythonの例は、0から10の合計を計算している。）	3-(1)
78	裏見返	資料18	下 平均すると線形探索よりも探索回数が少なく効率的がよい。	誤記である。 （「効率的がよい」）	3-(2)
79	裏見返	資料21	右中図 ●1971 世界初のマイクロプロセッサが登場	誤りである。 （「インターネットの歴史」のマーク）	3-(1)
80	裏見返	資料21	右中図 1973● ヴィントン・サーフらがTCP/IPの最初のバージョンを発表	誤りである。 （「コンピュータの歴史」のマーク）	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-175		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
1	表見返	資料4	色相環の図と色相の違いの図	生徒が誤解するおそれのある図である。 (提示されている色相環では、赤と黄色が類似色になるため、色相について誤解する。また、色相環と「補色」にある色が異なる。)	3-(3)
2	24	8	その問題を解決をするために、	誤記である。 (「その問題を解決をする」)	3-(2)
3	26	19	ウ テレビ放送 32ページ 問題1 ウ 1対多 同期的	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (テレビ放送は生放送だけではないため、同期的とは限らない。)	3-(3)
4	30	23	ア 授業で発表した内容について、帰宅してから友だちと話し合いたい。 32ページ 11行目 ア 動画, ①	生徒が誤解するおそれのある問題である。 (帰宅してからの話し合いの方法は、非同期でも可能である。)	3-(3)
5	42	11 - 12	ドアノブがついているものは、引いて開ける。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (ドアノブは引くためのシグニファイアとは言えない。)	3-(3)
6	52	表1	ASCIIコード	生徒が誤解するおそれのある表である。 (0x00～0x1F, 0x7Fが空欄である。)	3-(3)
7	57	側注	note MIDIは…、電子楽器やコンピュータに楽曲データを自動演奏させるのに使われる。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (MIDIが自動演奏するための規格のように読める。)	3-(3)
8	61	表1	画像データのファイル形式 HIEF	誤記である。 (「HIEF」)	3-(2)
9	70	32 - 34	[2](1) ア 1,365KB イ 10,920KBまたは11MB ウ 32,760KBまたは32MB	相互に矛盾している。 (アの解答のみMB単位の解答がない。)	3-(1)
10	72	11 - 12	演算装置と制御装置はまとめてCPU (中央演算装置) といい、コンピュータの中核となるもので、	不正確である。 (「中央演算装置」)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-175		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
11	76	側注5	GUIのOSではフォルダ、CUIのOSではディレクトリと呼ばれる。	不正確である。 (GUIのOSでも利用する状況によってはディレクトリと呼ぶ場合もある。)	3-(1)
12	77	16	解説 ــــــــــــــــ―― 桁上がり ↓ ↓ 1 1 (赤字) 1 0 1 0	誤りである。 (赤字の「1」の位置)	3-(1)
			+ 1 0 1 1 ــــــــــــــــ 1 0 1 0 1		
13	84	9 - 10	オ OSは1つの演算装置に対して、複数の命令を同時に実行させることで効率よく処理させる。 86ページ 13行目	不正確である。 (演算装置がCPUを指すなら、マルチコアの場合、正しい文になる。)	3-(1)
			[1] (1) ②		
14	90 - 91		100円の清涼飲料を販売する自動販売機のアルゴリズム	生徒にとって理解し難い表現，図である。 (購入ランプを「消す」要件がないため，ランプが点灯したままになる。)	3-(3)
15	90	13	購入ランプ 15行目 購入ランプ 19行目 購入ランプ 図1 購入ランプ 91ページ 図2 商品ランプ	表記が不統一である。	3-(4)
			91ページ 図3 商品ランプ		
16	93	13	逐次翻訳しながら実行するインタプリタや、 図1 インタプリタ 1行ずつ翻訳	生徒が誤解するおそれのある表現，図である。 (インタプリタが，ソースコードを1行ずつ解釈して機械語に変換処理して実行しているように読める。)	3-(3)
17	98	側注	note 変数のデータ型 (→p. 96参照) を決めることができる。	不正確である。 (「p. 96」)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-175		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
18	102	側注	フローチャート 「souwa」と「おわり」の間 105ページ 側注 フローチャート	誤記である。 (「souwa」「Data」と「おわり」の間に線がない。)	3-(2)
			「Data」と「おわり」の間		
19	109	図2	MATLAB	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)
20	110	22	kingau2	誤記である。	3-(2)
21	110	下囲み	補足 プログラムではif文とelif文を使って 2分岐であらわしている。	不正確である。 (「if文とelif文を使って2分岐」)	3-(1)
22	110	側注	フローチャート 分岐「hasu」から1, 2, 3 下囲み Python if hasu == 1:	生徒にとって理解し難い表現, プログラムである。 (フローチャートの分岐と下囲みのプログラムが違う。)	3-(3)
			<pre> h = 1 elif hasu ==2: h = 10 else: h = 100 </pre>		
23	114	3	p. 95 問題1 (2) $(x \% 100 - x \% 10) / 10$	誤りである。 (「/ 10」はn.0になる。)	3-(1)
24	114	右中	p. 106 問題3 (変数の記述省略) if Data[j] > Data[j + 1]:	誤りである。 (「>」)	3-(1)
25	114	11	p. 106 問題4 for i in range(len(Data)): target = i for j in rang(i + 1, len(Data)):	相互に矛盾している。 (106ページ右のフローチャートでは, 「i:0→ Dataの要素数-2」, 「j:i+1→ Dataの要素数-1」とある。)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-175		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
26	122	上囲み	Pythonプログラム import matplotlib.pyplot as plt	生徒にとって理解し難いプログラムである。 (importの利用, matplotlibライブラリの利用についての説明がないため, 利用方法がわからない。)	3-(3)
27	125	左下囲み	補足 ※2～4行目について、Pythonでは、複数の変数への代入を、…	誤記である。 (「2～4行目」)	3-(2)
28	126	18	問題1 1,000円のお小遣いを使い切って、20円のチョコと15円のガムを購入する。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (具体的な金額は、小問(5)まで使わない。)	3-(3)
29	127	側注	note randomモジュール 乱数を生成するためのrandomモジュールの関数が利用できる。	誤記である。 (「random」)	3-(2)
30	128	左下囲み	補足 ※前ページのプログラム4行目から8行目がこのプログラムの7行目から13行目に対応し、	誤りである。 (「7行目」)	3-(1)
31	130	囲み	補足 ※前ページのプログラム6行目から9行目が、このプログラムの7行目から12行目に対応し、	誤りである。 (「7行目」)	3-(1)
32	130	囲み	▶実行結果例のグラフ	不正確である。 (グラフのx軸の軸幅が実際のプログラム実行時と異なる。)	3-(1)
33	132	右下図	実行結果例 グラフのタイトル 「Queing Problem Simulation」 133ページ 右下グラフ 実行結果例 グラフのタイトル	誤記である。 (「Queing」)	3-(2)
34	135	14 - 15	正方形の面積と四分円の面積の比と等しくなる。…num : inner = (ア) : (イ) になる。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (正方形の面積と四分円の面積の比が等しくならないため誤解する。)	3-(3)
35	144	側注	note 938行 (じょう)	誤記である。 (「じょう」)	3-(2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-175		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
36	150	図	上 図3 URLとドメイン名 下 図3 電子メールのしくみ	生徒にとって理解し難い図番号である。	3-(3)
37	161	3 - 4	地図情報システム (GIS)	誤りである。 (「地図」)	3-(1)
38	161	側注	⑥GIS 地理に関するさまざまな情報を地図情報に重ね、	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (地図情報に重ねるのは地理以外の情報でも構わない。)	3-(3)
39	171	側注5	・グラフ型 グラフ理論に基づき、	生徒にとって理解し難い表現である。 (「グラフ理論」)	3-(3)
40	178	28 - 32	収集されるデータは、人の名前や性別といった文字などで表現できる質的データと、…大別できる。…質的データを数値として順序の意味を持つかどうかで名義尺度と順序尺度に、	生徒にとって理解し難い表現である。 (質的データは「文字などで表現できる」とあるため、「数値として順序の意味を持つ」だけでは、文字をダミー変数としてあらわしていることが分らない。)	3-(3)
41	179	21	測定や入力上のミスが原因の異常値がないかなどは、	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (異常値は「測定や入力上のミスが原因」に限定されているように読める。)	3-(3)
42	183	2	2変量の関係を探るときには、	生徒にとって理解し難い表現である。 (「変量」はすべての生徒が理解できる言葉か分からない。)	3-(3)
43	183	図2	● (相関が弱い) $r = 0.02$ 側注 相関係数 r の値の一般的な評価 $ r < 0.2$ 相関なし	相互に矛盾している。	3-(1)
44	194	13	商標のように商品を売る目的のための権利がある。	不正確である。 (「商標」)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-175		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
45	199	側注	note オプトイン／オプトアウト オプトインというという。	誤記である。 (「というという」)	3-(2)	
46	200	側注4	電子計算機損壊等業務妨害罪、…含まれる。	生徒にとって理解し難い表現である。 (本文に対応する場所がない。)	3-(3)	
47	206	19 - 21	(4) 空欄エに適する語句を、次の①～⑤から選びなさい。 ①… ②… ③… ④… ⑤…	相互に矛盾している。	3-(1)	
48	207	中図	[6] 回路図の出力X 解答群 ①～⑤ F = …	相互に矛盾している。 (出力「X」と解答群の「F =」)	3-(1)	
49	208	11 - 15	地点1から地点9までの最短経路を選択するために、地点1からはじめて、現在地点からほかのすべての地点への所要時間を比較し、最も所有時間が少ない地点へと順番に移動するものとする	不正確である。 (現在地点からの比較する手法では基本的には最短経路は求められない。)	3-(1)	
			。			
50	220	10 - 11	テキストマイニングの最も基本的な手法は、文章内にある語句の出現数を数え、出現数をもとにワードクラウドとして表現するものである。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (ワードクラウドが「最も基本的な手法」と読める。)	3-(3)	
51	221	下図	●構文解析 アイス を 目的後	誤記である。 (「目的後」)	3-(2)	
52	裏見返	資料7	7 制御文 (条件分岐) ・条件が成り立つ場合 (真) とそうでない場合 (偽) で処理を分ける 表計算マクロ言語 If x = 0 then	誤りである。 (「If x = 0 then」)	3-(1)	
			MsgBox (“値は負”)			

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

檢 定 意 見 書

[illegible]

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-176		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
1	表見返 1	中左	章末実習 ②SNSの行き違いについて考えよう (以下 5ページ右下 SNSの行き違いについて考えよう 26ページ	表記が不統一である。	3-(4)
			SNSでの行き違いについて考えよう)		
2	表見返 1	右下	巻末資料 ①プログラミング図鑑 Python … プログラミング図鑑 VBA … プログラミング図鑑 Scratch … プログラミング図鑑 JavaScript …	表記が不統一である。	3-(4)
			(以下 158ページ プログラミング言語図鑑)		
3	表見返 2	右下	疑似コード (以下 p. 182 右中下 p. 184-185 9か所)	誤記である。	3-(2)
4	1	10	⑥ keyword (以下 中囲み右上 キーワード)	表記が不統一である。	3-(4)
5	3	下図	manabu@aaa.com	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (@aaa.com)	2-(7)
6	11	下囲み	機会 Oppotunity	脱字である。	3-(2)
7	20	図2	AI 温度・湿度 土壌水分 ↓ ↑ 温度調整 水やり指示 ビニールハウス	生徒にとって理解し難い図である。 (矢印の内容)	3-(3)
8	24	右上	所用時間のめやす (以下 26, 27, 62, 66, 98, 100, 102, 104 138, 139, 140, 142 ページ)	誤記である。 (所用時間)	3-(2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-176		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
9	35	図1	テープレコーダ ビデオテープレコーダー（2カ所）	表記が不統一である。 （レコーダ）	3-(4)	
10	38	上	コンピューター	誤記である。	3-(2)	
11	38	図4	$=16 \times 1 + 8 \times 0 + 4 \times 0 + 2 \times 1 \times 1$	誤記である。	3-(2)	
12	40	9 - 10	0_(2) + 1_(2) になって引けない桁は、	誤記である。	3-(2)	
13	40	図3	右上 1-0=0	誤記である。	3-(2)	
14	51	下囲み	時間：年表 (2020年) 2月27日 小中校に…臨時休校を要請 4月7日 7都道府県に緊急事態宣言の 発出	不正確である。 (小中校, 7都道府県, 4都道府県, 1月13日)	3-(1)	
			(2021年) 1月8日 緊急事態宣言の発出(4都府 県) 1月13日 緊急事態宣言の対象地域を 11都府県に拡大			
15	73	左中	問9(3) さまざまなデータや情報を 抽象化。構造化も意識して…	誤記である。 (抽象化。構造化)	3-(2)	
16	78	図3	ORゲート … 論理積	誤記である。	3-(2)	
17	79	図4	AとBの排他的論理和の配線	誤りである。 (図にある A=1, B=0 でも点灯しない。)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-176		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
18	81	表1	VBA (以下 159ページ VBA (ブイビーエー))	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)	
19	83	図3	右 フローチャート 縦方向に十字に切る (以下 左 疑似コード)	相互に矛盾している。	3-(1)	
20	85	図4	takasa=3 底辺の長さを変数 takasa に代入する	誤記である。	3-(2)	
21	86	図2	プログラム "xは3の倍数です" "xを3で割った余りは" 実行結果 xの3の倍数です	相互に矛盾している。	3-(1)	
			xの3で割ったあまりは？			
22	87	図3	if 条件文 : ... elif : ...	誤りである。 (文法エラー)	3-(1)	
23	93	2 - 4	データが小さい値から大きな値の順 (昇順) に並んでいるならば、その中央にある値がさがしている値より小さければそれより前に並んだデータを、大きければそれよりあとに並んだデータ	誤りである。 (前か後か)	3-(1)	
			をさがせばよい。			
24	97	下囲み	C2 9999 B3 =B4-0.00004*B4*C4 C3 =10000-B4-D4 D3 =D3+0.2*C3	誤りである。 (式や値が異なる)	3-(1)	
25	97	下囲み	未感染者S ==SIに感染==> 感染者I	誤記である。	3-(2)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-176		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
26	99	下	10進法→2進法 変数nishinを空白にする (以下 プログラムの説明 (04) 変数nishinを初期化 (空白に) する)	不正確である。 (空白)	3-(1)
27	101	上	(04) for waru in range(2, taishou): (以下 プログラムの説明 (04)～(06) waruを2からtaishouまで 増やしながら繰り返す)	相互に矛盾している。	3-(1)
28	101	下囲み	(08) sosuu[keshi] = 0 (以下 プログラムの説明 (08) sosuu[keshi]にすることでkeshi が消されたことになる)	生徒にとって理解し難い表現である。 (sosuu[keshi]にする)	3-(3)
29	104	図3	分類機 (以下 3-4行ほか 分類器)	表記が不統一である。	3-(4)
30	110	26	条件を満たすまで繰り返す場合には while文を使うことが多い。	不正確である。 (条件を満たすまで…while)	3-(1)
31	112	図1	学校や会社など ルータとハブの関係	生徒にとって理解し難い図である。 (ルータとハブが繋がっていない。)	3-(3)
32	114	図2	進法32ビットの	脱字である。	3-(2)
33	117	図4上	第4レベルドメイン～トップレベルド メイン	不正確である。 (入れ子になった長方形)	3-(1)
34	129	図5	2日午後 悪い例の表 16.3度 悪い例のCSVほか 16.2度 3日午前 よい例の表 15.3度	相互に矛盾している。	3-(1)
			よい例のCSVほか 15.8度		

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-176		学校 高等学校		教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
35	130	図2	よいまとめかたの表 第2行と第3行の間	不正確である。 (罫線が欠けている。)	3-(1)	
36	130	脚注	(得点－平均)＋標準偏差×10＋50	誤りである。 (＋標準偏差)	3-(1)	
37	132	図1	箱ひげ図 第1四分位数と第3四分位数 の引き出し線	不正確である。 (引き出し線が箱の中を参照)	3-(1)	
38	132	図1	円グラフ 本州 61% 四国 5%	不正確である。 (北海道, 九州, 沖縄は引き出し線あり)	3-(1)	
39	135	下囲み	Bさん 合計 53問正解 (100問中) 正解率 55%	誤りである。 (55%)	3-(1)	
40	136	図1	データを公表しているのデータの例	誤記である。	3-(2)	
41	137	中表	トリップアドバイザー調べ	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。	2-(7)	
42	138	図1	Windows IP 構成 Intel (R)	特定の営利企業, 商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)	
43	141	図4	テキストマイニングツールツールの結 果例	誤記である。	3-(2)	
44	147	左中	問8 次のデータに関する(1)～(3)の 説明文の空欄に、 (1) … (2) …	相互に矛盾している。	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-176		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
45	150	15	その際とで	誤記である。	3-(2)
46	154	6 - 11	問3 …正しいものを、①～④から選 べ。 ① … ③ …	相互に矛盾している。	3-(1)
47	154	6 - 9	問3 …正しいものを、①～④から選 べ。 … ① yoko = 1, tate = 4 (以下 157ページ解答 第5問 問3 ①)	誤りである。 (yoko の値)	3-(1)
48	155	図1	177万人 2022年	誤りである。 (177万人)	3-(1)
49	157	下	解答 第5問 ワンポイント 問3 2回目に(07)が実行されたときは、縦 方向に2つ移動している。 (以下 154ページ6行 問3 はじめて(08)行目が実行された	不正確である。 (問と違う状況)	3-(1)
			あとの、…)		
50	168	中左	④情報収集と取捨選択 一次情報収集をつくりだす	生徒にとって理解し難い表現である。 (収集をつくりだす)	3-(3)
51	175	右下囲 み	CSSの一部 (joho.css) (以下 HTMLの一部 href="css/style.css")	相互に矛盾している。	3-(1)
52	176	中下囲 み	VLOOKUP 同じ列にある指定された列の値を返す	誤りである。 (同じ列にある)	3-(1)
53	177	右下囲 み	④参考文献 (記入例) 籍の場合	脱字である。	3-(2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

受理番号 106-176		学校 高等学校	教科 情報	種目 情報 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
54	181	中左中	標本化 デジタル化のときに、アナログ量を決められた間隔で取り出す動作をさす。	生徒にとって理解し難い表現である。 (取り出す動作はどの軸方向に対してか。)	3-(3)
55	184	下囲み	疑似コード 乱数(1, 3) Python random.randrange(1, 3)	相互に矛盾している。	3-(1)
56	185	左上	選択 条件によって処理を何度も繰り返す構造	誤りである。 (選択ではない)	3-(1)
57	185	上	疑似コードとPythonのプログラム2行目 goukei = 0 (以下 フローチャート)	相互に矛盾している。	3-(1)
58	185	下囲み	疑似コード menseki = hankeiの二乗 3.14 Python menseki = hankei ** 3.14	誤りである。 (右辺が誤り)	3-(1)
59	185	下	関数enをに	誤記である。	3-(2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。